

# 平成28年度 大学院 工学研究科 改組転換 電子情報生命工学専攻設置

近年、先端科学技術分野の研究では、エレクトロニクスと様々なレベルで結びついた工業技術開発、情報処理の高度化・複合化に関するソフトウェア・ハードウェア、あるいは電子工学と情報工学との融合化などの「多視覚化」の重要性が認識されるようになってきています。このような社会の動向を受け、工学研究科電子情報工学専攻では、設置当初からこれまで、電子工学と情報工学の相乗的連携を旨とした教育研究を鋭意進めてきていました。

しかし、このような科学技術の高度化・細分化に呼応して、社会が大学に期待する人材の技術育成レベルは、学部課程から修士課程へ、さらに専門的な博士課程レベルにグレードアップされていく傾向にあります。



工学部生命工学専攻 山ノ井 高洋 学部長

また、新規産業の開拓に結びつく次世代テクノロジーには、専門化された複数の領域にまたがる基本技術の組み合わせから生まれることも多く、細分化・多様化する科学技術を習得しつつも、異分野技術に注視しそれを理解する幅広い適応力がまた必要とされる時代となりました。このよう

に、電子情報工学専攻においても、従来の専門分野の枠を越えて、目的に応じ多様な弾力的に各専攻を編成・運用する努力が一層求められるようになってきました。

このような状況のもと、本工学部では、平成24年に生命工学科を設置し、新たに融合・連携を目指す次世代キーテクノロジーに「生命工学」を設定し、段階的に大学院工学研究科の専攻課程の整備を進めてきました。所属する専攻の大学院生には、幅広い専門分野にわたって横断的に基礎知識・技術の習得を目指すは勿論のこと、専攻としてはそれらを有機的に発展させることのできる豊かな創造性と応用力を備えた研究者・技術者を養成することも務めてあります。

この改組転換に当たっては、学校法人北海学園、大学、工学研究科の3者が密接な連携をとり、周到に準備し、今年9月に文科省に新専攻設置を届け出、これが受理されました。平成28年度からは、電子情報工学専攻修士課程は、装いも新たに、電子情報生命工学専攻修士課程としてスタートを切ることになりました。

すでに、修士課程の入学試験を終え、新年度は、新専攻に最初の入学生を迎えることが決まっています。

修士課程が完成する(最初の卒業生が出る)のは平成30年3月ですが、その年の4月には、博士(後期)課程にも電子情報生命工学専攻を設置すべくすでに検討を開始しました。



「高大接続改革実行プラン」研修会

## 「高大接続改革実行プラン」研修会開催

昨年12月22日の中央教育審議会答申「新しい時代における高等教育のあり方」に基づき、文科省決定の「高大接続改革実行プラン」(以下プラン)が2015年1月16日に発表された。



左からモンゴル国文化教育大学牧原創一理事長、トムルオチル学長、学校法人北海学園森本正夫理事長、木村和範学長

## 北海道とモンゴル文化交流協定締結

学校法人北海学園・北海学園大学および北海道と文化交流促進、かつ相互理解と友好を深めるため協定を締結した。具体的な内容は次の通り。

## 卒業証書・学位記授与

去る9月30日、ホテル札幌ガーデンパレスにおいて、平成27年度9月期卒業証書・学位記授与式が行われた。学部19名と大学院修士2名

## 本学工学部と北海学園札幌高等学校 高大連携事業覚書調印

昨年、本学と北海学園札幌高等学校が、双方における教育内容の質的向上と学生・生徒の資質向上を図るため締結した高大連携事業協定に基づき、11月9日、工学部が覚書を取り交わした。覚書には、北海学園札幌高校・大西修夫校長、工学部長真柄祥吾教授が署名・捺印した。

## 木村学長式辞(要旨)

本学の長い歴史において、経営学部を構成する経営学科が経済学部設置されて50年の節目の年に卒業する皆さん、卒業おめでとうございませう。ご列席くださった関係各位にも敬意を表します。

## 1からの病院経営

木村憲洋 堀匠亮 川上智子 編著 関谷浩行 経営学講師 他共著 第一編で活躍する経営者、病院長の初歩的対応に、さまざまな病院、病棟、病室の現場に、実例を交えて紹介しながら、そのエッセンスを解説する。

## 介護・医療の施策と財源

自治体からの再構築 横山純一 法学部教授 著 介護の改正広域連立病院の状況は近年の自治体による再構築。秘書官時代のみなぎ、重要政策の第一編で解説した介護時代の証から現代史の重要な局面の舞台裏がみえる。

## 首相秘書官が語る 中曽根外交の舞台裏

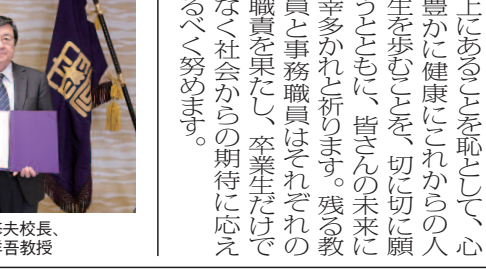
中曽根内閣期の官邸秘書長として担当。中曽根と福田首相の橋渡し。長川和幸 著 若月秀和 法政大学教授 共編 中曽根内閣の官邸秘書長として担当。中曽根と福田首相の橋渡し。長川和幸 著 若月秀和 法政大学教授 共編

## ビジネスミートインング英語力

一般社団法人英語教育学会IP調査研究特別委員会 一般社団法人国際ビジネスミートインング協会 著 寺内一監修 藤田玲子 内藤永徳 著 英語講師 著 ビジネスの現場で英語が国際共通語として使われる場面が増えている。英語によるミーティングでシステマチックに感じる場面をアンケート。インタビュー調査によってまとめた報告書。



左から北海学園札幌高校・大西修夫校長、木村和範学長、工学部長・真柄祥吾教授



卒業証書・学位記が授与された



卒業証書・学位記が授与された

源氏物語 宇治の言の葉 井野葉子(文学部准教授)著 森話社 定価(本体七、五〇〇円+税)

幼年と少年時代の幻想 W.B.イェイツ 著 川上志志(文学部教授)訳 英宝社 定価(本体二、二〇〇円+税)

1からの病院経営 木村憲洋 堀匠亮 川上智子 編著 関谷浩行 経営学講師 他共著 碩学舎 定価(本体二、四〇〇円+税)

介護・医療の施策と財源 横山純一 法学部教授 著 同文館出版 定価(本体三、二〇〇円+税)

首相秘書官が語る 中曽根外交の舞台裏 中曽根内閣期の官邸秘書長として担当。中曽根と福田首相の橋渡し。長川和幸 著 若月秀和 法政大学教授 共編 朝日新聞出版 定価(本体二、六〇〇円+税)













